

## (仮称) 木更津市火葬場整備運営事業に係る経過報告について

市民環境部

### 1 事業の進捗状況について

君津地域4市の共同利用施設として木更津市が事業主体となり整備を進めている木更津市新火葬場（以下「新火葬場」という。）については、「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律（PFI法）」に定める「特定事業」として「木更津市新火葬場整備運営事業」が選定され、平成30年8月24日に公表された。

その後、平成30年9月28日に入札公告がなされ、平成31年1月31日に開札が行われ、複数のグループからの応札があった。

#### 入札手続き経過

日 程	内 容
平成30年 9月28日（金）	入札公告・入札説明書等の公表
平成30年 9月28日（金） ～ 10月11日（木）	要求水準書に関連する資料の配布
平成30年10月 4日（木）	入札説明書等に関する説明会及び現地見学会
平成30年10月 5日（金） ～ 10月11日（木）	入札説明書等に関する質問の受付（第1回）
平成30年11月 5日（月）	入札説明書等に関する質問に対する回答・公表（第1回）
平成30年11月12日（月） ～ 11月14日（水）	参加表明書及び参加資格審査申請書等の受付
平成30年11月20日（火）	参加資格審査結果の通知
平成30年11月29日（木） ～ 12月 3日（月）	入札説明書等に関する質問の受付（第2回）
平成30年12月26日（水）	入札説明書等に関する質問に対する回答・公表（第2回）
平成31年 1月31日（木）	入札書類（入札書、提案書）の受付・開札

### 2 今後の予定について

平成31年1月31日に提出された入札書類についての木更津市による基礎審査及び木更津市火葬場整備運営事業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）による加点審査を経て、3月上旬に落札者の決定及び公表、4月に基本協定、5月に事業契約の仮契約、6月に本契約の締結となる予定である。

(1) 今後のスケジュール

日 程	内 容
平成31年 2月中旬	基礎審査結果通知
平成31年 3月上旬	加点審査
平成31年 3月上旬	落札者の決定及び公表
平成31年 3月	債務負担行為設定
平成31年 4月	基本協定の締結
平成31年 5月	事業契約（仮契約）の締結
平成31年 6月	事業契約（本契約）の締結
平成31年 7月～ 平成34年12月	本施設の設計・建設
平成34年12月	本施設の引渡し、所有権移転及び供用開始
平成34年12月～ 平成35年 6月	既存施設（現火葬場）の解体、敷地整備（7か月）
平成34年12月～ 平成50年 3月	維持管理・運営期間（15年4か月）

(2) 審査から契約締結までの手順

ア 基礎審査

提出された入札書類が、落札者決定基準に示す基礎審査項目を満たしているかを木更津市において審査し、2月中旬にその結果を事業者へ通知する。

イ 加点審査

選定委員会において、落札者決定基準に従い事業内容審査や価格審査を行うとともに、提案内容に関するヒアリングを実施し得点化する。

最終的に、総合的観点から事業者を評価し、選定事業者を決定する。

ウ 落札者の決定及び公表

選定委員会による審査結果に基づき落札者を決定のうえ、3月上旬に公表した後、審査内容の公表を3月下旬に行う。

エ 基本協定の締結

落札者決定後に木更津市と落札者との間で、事業契約締結に向け、落札者のグループがSPC（特別目的会社）を設立すべきことや事業の準備行為等の基本的な取り決めを定める基本協定を締結する。

オ 事業契約の締結

木更津市とSPCとの間で、特定事業の実施に係る契約内容や提案内容の確認を行い、両者が合意に達した段階で事業契約の仮契約を締結し、木更津市議会の議決を経て、本契約となる。

### 3 負担割合の合意について

P F I 事業契約の締結（平成 3 1 年 6 月 予定）後に予定している次の業務に要する費用の負担割合について、4 市が均等に負担することで合意に至ったことから、年度内の協定締結を予定している。

実施予定年度	業務名	概算事業費	負担割合
平成 31～35 年度	設計・建設モニタリング支援業務	総額 27,500 千円	4 市均等
平成 33 年度	金融機関との直接協定締結支援業務	7,040 千円	
平成 34～37 年度	維持管理・運営モニタリング支援業務	年額 6,600 千円	

### 4 地元対応及び地元対策事業費の負担割合について

木更津市では、新火葬場周辺住民に対し事業への理解を深めるため、周辺地区の自治組織である波岡区長会及び大久保団地自治連合会を通じ、情報交換会などを継続して実施している。

なお、地元要望に関する協議の状況については「4 市担当部課長会議」において木更津市から報告を受け、今後決定する地元対策事業についての構成市の費用負担のあり方については、継続して協議を続けることとしている。

#### (1) 波岡区長会要望に対する現在の状況

○ 要望内容（平成 3 0 年 3 月 提出）

滝沢区集会所の改築整備費用の全額助成及び集会所用地の確保

○ 木更津市方針

要望書が提出され一定期間が経過していることから、平成 3 0 年度末を回答期限に設定し、これまで同区長会が本事業に理解を示し、全面的協力を得ている経緯等をふまえ、次のとおり回答する予定である。

- ・原則地元負担が伴わないよう実施する方向で検討する。
- ・実施年度は、新火葬場が供用開始されてからとする。
- ・将来的な財政負担に配慮し、坪単価など建築に要する費用を精査する。

#### (2) 大久保団地自治連合会に関する現在の状況

平成 3 0 年度に、新火葬場問題を専属的に取り扱う組織として、大久保団地自治連合会で選出された役員による新たな組織『火葬場に関する検討会』が設立され、意見交換会の実施など継続的に協議が行われている。